

質問3 eラーニング研修講座の新規コンテンツについて

(該当箇所:p.31 研修運営委員会 Ⅲ. 部署業務活動 3. eラーニング研修講座を企画検討し、実施した。)

eラーニングは会員それぞれのライフスタイルに合わせて学習でき、今後ますます発展が期待されるツールであると感じております。また、昨今の感染対策などを踏まえしても、非常に重要なツールで大きな役割を果たしたものと思われます。既存コンテンツの項目数とそれぞれの再生回数(受講者数)、今年度作成されたコンテンツの項目数とそれぞれの再生回数(受講者数)についてご教授いただきたくご質問させていただきます。

回答

2022年度に配信した講座は全部で10講座あり、それぞれの受講者数を()内に記載します。なお、2022年度に作成、配信を開始した講座は○をつけているものです。

研修名 (受講者数)

- ・認知症基礎Ⅰ (211)
- ・高次脳機能障害基礎Ⅳ (28)
- ・摂食嚥下基礎Ⅰ (133)
- ・摂食嚥下基礎Ⅱ (177) ○
- ・訪問基礎Ⅰ (111)
- ・がん基礎Ⅱ (114) ○
- ・英語での学会発表 (63)
- ・がん・非がんの緩和ケア (233)
- ・地域ケア会議に資する人材育成研修 (261) ○
- ・自動車運転と作業療法 (299) ○

教育部で開催している研修会の中でもeラーニング講座は、集合しての研修やオンラインでの研修と異なり、時間・場所など学びのハードルを低くすることができる有効なツールです。今後もコンテンツの数・内容を充実させていきたいと考えています。